

履歴書記入上の注意

〔履歴書〕

学歴、職歴、学位、資格・免許、賞罰、学外活動等の順に項目別にまとめて記入。

◎ 年月日欄について（年号は和暦とし、必ず日付まで記入してください）

年号	年	月	日	学歴	資格	職歴	賞罰	学外活動等

上欄は、入学（就職）の年月日
下欄は、卒業（退職）の年月日

* 学 歴

原則として中学校より記入。ただし、大学卒以上の場合は高等学校より記入。

大学院の場合は、研究科名、課程名、専攻名を記入。

卒業・修了・退学・単位取得退学（又は満期退学）等を明記願います。

〈例〉

昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇高等学校卒業
昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇大学大学院〇〇研究科博士前期課程（〇〇専攻）修了
昭和 平成	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇大学大学院〇〇研究科博士後期課程（〇〇専攻）単位取得退学

* 職 歴

採用、昇格、役職、所属替、勤務替、出向等を記入。

〈例〉

昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇大学助手 〇〇学部配属
昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇大学専任講師
昭和 平成	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇大学専任講師 △△学部に勤務替

* 学 位

取得年月日は上欄に記入。

〈例〉

平成	〇〇	〇〇	〇〇	博士（〇〇）（又は〇〇博士）の学位取得（〇〇大学）
----	----	----	----	---------------------------

* 資 格・免 許

取得年月日は上欄に記入。

〈例〉

昭和	〇〇	〇〇	〇〇	中学校教諭一級普通免許状（英語）取得
昭和	〇〇	〇〇	〇〇	高等学校教諭二級普通免許状（〇〇）取得
平成	〇〇	〇〇	〇〇	一級建築士

* 学外活動

所属学会等を記入し、各種学会役職・委員歴等を「学会関係」、「〇〇関係」等と項目別にまとめて記入。

〈例〉

昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇学会会員
	現		在	（学会関係）
昭和	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇学会副会長
昭和 平成	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇学会理事

【履歴書記入の注意点】

- ・ 記入漏れがないか確認して下さい。
- ・ 誤記入がないか確認して下さい。
- ・ 特に誤りの多い箇所は次のとおりです。

提出日を記入

押印を忘れずに

履 歴 書

令和元年 4 月 1 日
第 1

のりづけ位置

写 真

4cm×3cm

(写真裏面に氏名記入のこと)

ふりがな 氏 名 理 工 太 郎	性別 (男)・女
生年月日 昭和 50 年 5 月 1 日 生	満年齢 34 歳

ふりがな 現住所 〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台一丁目8番14号 () 方	電 話 03 (3259) 0929
---	-----------------------------

取得学位の正式名称を記載して下さい。
平成2年度以前の学位取得は「〇〇博士」など

年 号	年	月	日	記 事(学歴・職歴・資格・免許・賞罰・学外活動等)
学 歴				
平成	9	4	1	日本大学 〇〇 高等学校卒業
平成	6	3	31	日本大学 〇〇 学部 〇〇 学科卒業
平成	10	3	25	日本大学 大学院 〇〇 研究科博士前期課程 〇〇 専攻修了
平成	12	3	25	日本大学 大学院 〇〇 研究科博士後期課程 〇〇 専攻修了
平成	12	4	1	日本大学 大学院 〇〇 研究科博士後期課程 〇〇 専攻修了
平成	15	3	25	日本大学 大学院 〇〇 研究科博士後期課程 〇〇 専攻修了
職 歴				
平成	15	4	1	株式会社 〇〇 建設 〇〇 部
学 位				
平成	15	3	31	博士(〇 学) 〇〇 大学
資 格 ・ 免 許				
平成	21	12	18	一級建築士
賞 罰				
なし				
学 外 活 動				
平成	20	4	1	〇〇市 〇〇 審議会委員
平成	21	3	31	〇〇市 〇〇 審議会委員
以上				

※提出する前に、提出物が揃っているか、必ず確認して下さい。